

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2003-67246(P2003-67246A)  
 【公開日】平成15年3月7日(2003.3.7)  
 【出願番号】特願2002-195680(P2002-195680)  
 【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 12/08  
 G 0 6 F 15/16  
 G 0 6 F 15/177

【F I】

G 0 6 F 12/08 5 0 7 H  
 G 0 6 F 12/08 5 0 5 Z  
 G 0 6 F 12/08 5 0 9 F  
 G 0 6 F 12/08 5 3 1 B  
 G 0 6 F 12/08 5 3 1 E  
 G 0 6 F 12/08 5 5 1 C  
 G 0 6 F 15/16 6 4 5  
 G 0 6 F 15/177 6 8 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月3日(2004.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

単一のメモリ・トランザクションによって1つのライン・グループを受け取りキャッシュに格納するキャッシュ・メモリと、存在する場合、そのライン・グループを所有するデバイスと、存在する場合、そのライン・グループ内の個々のラインを所有するデバイスを継続的に認識しているシステムと、プロセッサとを含み、プロセッサがライン・グループ内の単一のラインを要求し、そのラインがキャッシュ・メモリ内に存在せず、そのライン・グループ内の2つ以上のラインが所有されていない場合に、その2つ以上のラインをキャッシュ・メモリにコピーするコンピュータ・システム。

【請求項2】

単一のメモリ・トランザクションによって1つのライン・グループを受け取りキャッシュに格納するキャッシュ・メモリと、存在する場合、そのライン・グループを所有するデバイスと、存在する場合、そのライン・グループ内の個々のラインを所有するデバイスを継続的に認識しているシステムと、メモリ・システムと、を含み、メモリ・システムが単一ラインに対する要求を受け取った場合に、メモリ・システムは、ライン・グループを読み出すコンピュータ・システム。

【請求項3】

単一のメモリ・トランザクションによって1つのライン・グループを受け取りキャッシュに格納するキャッシュ・メモリと、存在する場合、そのライン・グループを所有するデバイスと、存在する場合、そのライン・グループ内の個々のラインを所有するデバイスを継続的に認識しているシステムと、メモリ・システムと、を含み、第1のノードのキャッシュ・メモリが第2のノードのキャッシュ・メモリから取得できるラインを要求し、このラ

インが第3のノードの共用メモリからも取得できる場合に、メモリ・システムが第3のノードの共用メモリから第1のノードのキャッシュ・メモリにライン・グループをコピーするコンピュータ・システム。

【請求項4】

単一のメモリ・トランザクションによって1つのライン・グループを受け取りキャッシュに格納するキャッシュ・メモリと、存在する場合、そのライン・グループを所有するデバイスと、存在する場合、そのライン・グループ内の個々のラインを所有するデバイスを継続的に認識しているシステムと、を含み、第1のノードのキャッシュ・メモリが第2のノードのキャッシュ・メモリ内の共用の状態を取得できるラインを要求した場合に、このラインを第2のノードのキャッシュ・メモリからでなく第2のノードのメモリから取得するコンピュータ・システム。